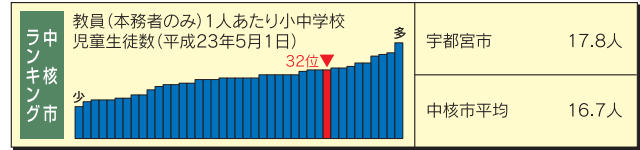


## 学 校

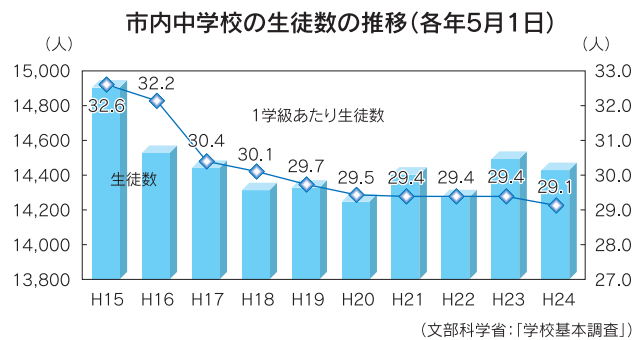
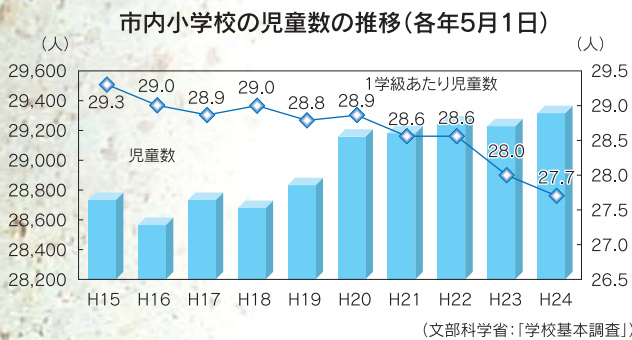


(文部科学省:「平成23年学校基本調査」)

### 小中学校の1学級あたり児童生徒数は減少傾向

宇都宮市内には、平成24年5月1日現在、70の小学校(うち国立1、私立1)と31の中学校(うち国立1、県立1、私立4)があります。

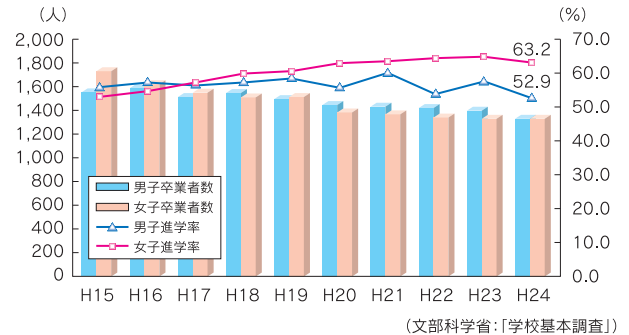
児童・生徒数の推移をみてみると、1学級あたりの児童数・生徒数は減少傾向です。



宇都宮市内の公立高等学校の卒業生数と進学率の推移をみてみると、卒業生数は男女とも減少傾向にあり、平成24年3月で男子1,355人、女子1,354人となっています。

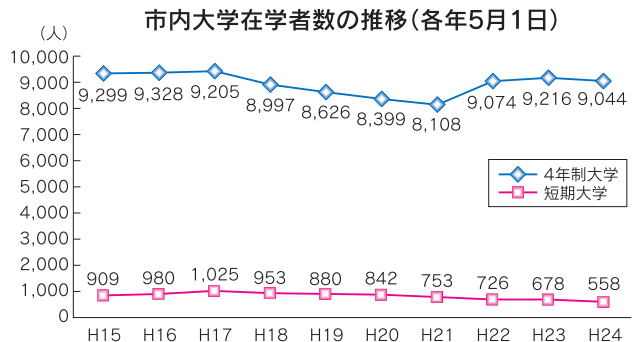
大学等進学率は平成18年以降、女子が上回っており、平成24年3月卒業生では、男子52.9%、女子63.2%となっています。

#### 市内公立高等学校の卒業生数と男女進学率(大学等)の推移(各年5月1日)

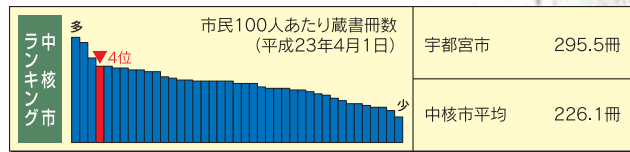


宇都宮市内には、平成24年5月1日現在、5つの4年制大学と3つの短期大学があります。

4年生大学の在学者は、平成22年から3年連続で9,000人台で推移していますが、短期大学の在学者は減少傾向です。



## 図書館

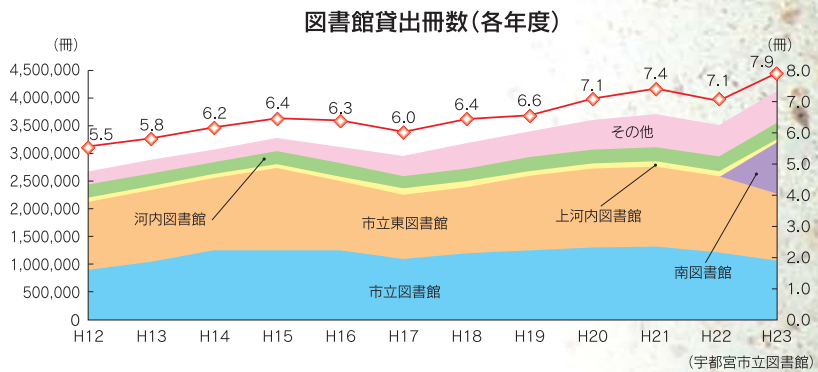


(中核市市長会：「都市要覧2011」)

### 1人あたり年間貸出数は増加

図書館の貸出数は、平成23年度には、市立図書館1,140,412冊、東図書館1,314,579冊、南図書館712,809冊、上河内図書館75,208冊、河内図書館311,701冊、その他520,680冊とあわせて400万冊を超えました。

人口1人あたり年間貸出数は、平成23年度は7.9冊となっています。



## 「小中一貫教育と地域学校園」

平成24年4月から、宇都宮市内全ての市立小・中学校で、小中学校の学びをつなぐための「小中一貫教育」と地域全体で人づくりを進める「地域学校園」を実施しています。

「小中一貫教育と地域学校園」の全市実施は、栃木県内で初の取組です。



### ●小中相互乗り入れ授業

小中相互乗り入れ授業は、小中学校がお互いを理解し、しっかりとつながるための取組であり、子どもの中学校進学前や進学後の不安解消を目指すとともに、児童生徒の学力の向上に向けて、授業の進め方などの教職員の相互理解を深めることに取り組んでいます。



### ●「ことばの時間」と「英会話の時間」からなる会話科の実施

コミュニケーション力を身に付けることを目指し、日本語の美しい響きやリズムを体感する「ことばの時間」とALTを活用して英語の音声や表現に親しむ「英会話の時間」からなる本市独自の「会話科」を、小学校1年生から中学校1年生で実施します。



### ●小学校6年生の進学先中学校訪問

中学校生活への期待を高めるとともに、進学への不安の解消を図るため、小学校6年生による進学先の中学校訪問を行います。中学校訪問では、中学校の授業参観や部活動見学などを行います。



### ●“地域はみんなの学校”の取組

「地域学校園」では、地域一体となって教育活動を進めるため、地域学校園内の小中学校において情報交換等を行い、「地域清掃活動」や「あいさつ運動」など、それぞれで行っていた取組を地域学校園の取組として合同で取り組んでいます。

